

## <夏休みキャリアインターンシップについて（事前指導にて）>

今朝のサッカー見ましたか。すごい試合でしたね。FIFA ランク 61 位の日本が 3 位のベルギーにあれだけの試合をしたのは素晴らしいと思います。日本のチーム力を見せつけられました。試合後に西野監督が言っていました。「何が足りないのか」そう考えるその姿勢も素晴らしいと思います。4 月から言い続けてきた三つの気、そしてそれを支える仲間どれをとっても互角だったと思います。むしろチャレンジする勇気とチーム力では間違いなく優っていたと思います。強いて言えばキャリアの差があげられます。今日はそのキャリアについてみんなで考えていきます。

さて、皆さんは、どうして毎日勉強しているのですか。「キャリアを積む」という言葉があります。これは自分の市場価値を高めるという意味です。もっと具体的に言うと稼ぐ力を身につける、働ける範囲を広げ、多くの給料をもらえるようにすることです。サッカー選手も今回のワールドカップがキャリアになります。2 点目を決めた乾選手はかなりのキャリアアップをしました。就職するときには履歴書というものを書きます。どんな学校を卒業してどんな資格を持っているかのキャリアを詳しく書くものです。今皆さんががんばって勉強しているのもそのためなのです。

今まで夏休みを利用してボランティア活動（夏ボラ）に取り組んできましたが、今年度はさらに体験場所を広げていきたいと考えています。

秋保地区は、様々な職種の人々がおられます。そのため人の生き方や人生の有り様について、その多様性を理解できる環境にあります。生徒の皆さんに、自分の将来の生き方や生活について、秋保地区と関連させながら、将来の夢や希望を持つことができるよう、また、それを実現するために、自らの意志と責任で生き方や進路を選択することができるようにしたいと考えています。そこで保護者の皆さんにも協力を得ながら、夏休み中に地域での職場体験活動（キャリアインターンシップ）を行います。

元宮崎県知事東国原さんが、「宮崎をどげんかせんといかん」と宮崎地鶏や太陽の卵宮崎マンゴーを名産品として全国に広め活性化を図りました。皆さんの中にも「秋保をどげんかせんといかん」と考える人が出てきてほしいと思っています。今回職場体験をお願いしたのは 100 件を超えています。そのうちの 1/3 を超える 38 事業所が忙しい中協力をしてくれました。その中には光信電気という世界的な気象機器のトップメーカーがあります。全国的に有名な篠笛製作者すずめ踊りに使う篠笛の大半を作っている音吉屋さんもあります。また、秋保ツーリズムファクトリー A T F というミシュラン三つ星クラスのシェフを招いた秋保舎をオープンしたり、サイクリングを中心とした観光客誘致をねらったり、さらにはインバウンドを目指している会社もあります。

この夏休みを自分の 10 年後の自分をイメージできるチャンスにしてほしいと思っています。是非積極的に参加し多くのことを吸収してください。

学校では今後そば学習にそば検定を導入し、高校になってアルバイトをするときキャリアにしようと考えています。また、マナー検定や英検などの資格を積極的に取れるようにしていきます。キャリアシートに多くのことを書き込めるようにがんばってください。